



2023年3月期 第2四半期決算短信(米国基準)(連結)

2022年11月10日

上場会社名 富士フイルムホールディングス株式会社
 コード番号 4901 URL <https://holdings.fujifilm.com/ja>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長・CEO (氏名) 後藤 禎一
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 吉澤 ちさと
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-6271-1111

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,349,931	12.0	120,810	12.0	129,534	0.3	95,163	1.1
2022年3月期第2四半期	1,205,134	20.8	107,862	91.0	129,901	30.5	96,258	42.4

(注) 四半期包括利益 2023年3月期第2四半期 244,754百万円 (135.1%) 2022年3月期第2四半期 104,113百万円 (27.1%)

	基本的1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	237.39	237.02
2022年3月期第2四半期	240.55	239.86

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,286,527	2,750,361	2,724,067	63.5
2022年3月期	3,955,280	2,524,940	2,502,657	63.3

(注) 資本合計(純資産)は、P.8の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		55.00		55.00	110.00
2023年3月期		60.00			
2023年3月期(予想)				60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800,000	10.9	260,000	13.2	270,000	3.7	200,000	5.3	498.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 「1株当たり当社株主帰属当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2022年9月30日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	514,625,728 株	2022年3月期	514,625,728 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2023年3月期2Q	113,536,045 株	2022年3月期	113,834,546 株
------------	---------------	----------	---------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	400,718,803 株	2022年3月期2Q	400,139,492 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.6「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[目次]

1.	当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
	(1) 経営成績に関する説明	P. 2
	(2) 財政状態に関する説明	P. 5
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 6
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 6
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 6
	(3) 会計方針の変更	P. 6
3.	継続企業の前提に関する重要事象等	P. 6
4.	四半期連結財務諸表	P. 7
	(1) 四半期連結貸借対照表	P. 7
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 9
	(四半期連結損益計算書)	P. 9
	【第2四半期連結累計期間】	P. 9
	【第2四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 10
	(四半期連結包括利益計算書)	P. 11
	【第2四半期連結累計期間】	P. 11
	【第2四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 11
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
	(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
	(セグメント情報)	P. 13
	1) 第2四半期連結累計期間	P. 13
	2) 第2四半期連結会計期間（3ヶ月）	P. 14
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	2023年3月期 第2四半期		2022年3月期 第2四半期		増減額	増減率
国内売上高	35.5%	4,785	39.1%	4,713	72	1.5%
海外売上高	64.5%	8,714	60.9%	7,338	1,376	18.7%
売上高	100.0%	13,499	100.0%	12,051	1,448	12.0%
営業利益	8.9%	1,208	9.0%	1,079	129	12.0%
税金等調整前四半期純利益	9.6%	1,295	10.8%	1,299	△4	△0.3%
当社株主帰属四半期純利益	7.0%	952	8.0%	963	△11	△1.1%
為替レート (円/米\$)		135 円		110 円	25 円	
為替レート (円/Euro)		139 円		131 円	8 円	

当社グループの2023年3月期第2四半期累計期間における連結売上高は、メディカルシステム事業、電子材料事業などを中心に売上を伸ばし、13,499億円（前年同期比12.0%増）となりました。

営業利益は、1,208億円（前年同期比12.0%増）となりました。税金等調整前四半期純利益は、投資有価証券評価益の減少等により1,295億円（前年同期比0.3%減）、当社株主帰属四半期純利益は952億円（前年同期比1.1%減）となりました。当四半期累計期間の円為替レートは、対米ドルで135円、対ユーロで139円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	2023年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減額	増減率
ヘルスケア	4,161	3,756	405	10.8%
マテリアルズ	3,520	3,078	442	14.3%
ビジネスイノベーション	3,984	3,734	250	6.7%
イメージング	1,834	1,483	351	23.7%
連結合計	13,499	12,051	1,448	12.0%

【事業セグメント別の営業利益】

(単位：億円)

セグメント	2023年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減額	増減率
ヘルスケア	436	470	△34	△7.3%
マテリアルズ	394	390	4	0.8%
ビジネスイノベーション	301	257	44	17.5%
イメージング	266	124	142	114.6%
全社費用及び セグメント間取引消去	△189	△162	△27	—
連結合計	1,208	1,079	129	12.0%

※2023年3月期第2四半期累計期間において、プロ市場向け複合機事業の売上高・営業利益の金額を「ビジネスイノベーション」セグメントから「マテリアルズ」セグメントに組み替えて表示しております。前第2四半期累計期間についても、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

「ヘルスケア部門」

ヘルスケア部門の連結売上高は、4,161億円（前年同期比10.8%増）となりました。

当部門の営業利益は、436億円（前年同期比7.3%減）となりました。

メディカルシステム事業では、医療IT、内視鏡、超音波診断等の分野を中心に販売が好調に推移し、売上が大幅に増加しました。X線画像診断分野では、米国、新興国を中心にデジタルマンモグラフィシステム「AMULET Innovality」の販売が堅調に推移し、デジタルX線透視撮影システム「CUREVISTA Open」の販売も伸長しました。医療IT分野では、医用画像情報システム（PACS）「SYNAPSE」や3D画像解析システム「SYNAPSE VINCENT」に加え、放射線科領域向けの解析機能に特化したソフトウェア「SYNAPSE VINCENT Core」等の新製品の販売も好調に推移し、米国、日本を中心に売上が大幅に増加しました。超音波診断分野では、「Sonosite PX」を中心としたPOC（Point of Care）向け超音波診断装置が米国、欧州等で伸長したことに加え、据置型超音波診断装置の新製品「ARIETTA 850DI」「ARIETTA 650DI」の販売が日本、欧州を中心に増加しました。内視鏡分野では、粘膜の僅かな色の違いを強調し、内視鏡観察をサポートするLCI（Linked Color Imaging）をはじめとする画像強調機能を搭載した「7000システム」等の販売が米国、欧州、日本を中心に大幅に伸長しました。また、2022年9月には胃がん・食道がんの早期発見をサポートする内視鏡診断支援ソフトウェア「EW10-EG01」が、AI技術を活用して開発された上部消化管領域の内視鏡診断を支援する医療機器として日本初の薬事承認を取得しました。体外診断（IVD）分野では、血液生化学検査「富士ドライケム」機器・スライドやCOVID-19関連の抗原検査機器・試薬の販売が伸長したことに加え、富士フイルム和光純薬株式会社の生化学試薬や免疫関連の検査機器・試薬の販売も堅調に推移し、売上が増加しました。CT・MRI分野では、半導体等部品不足の影響を受けましたが、全身用X線CT診断装置「Supria」の販売が好調に推移する等、売上が増加しました。

バイオCDMO事業では、バイオ医薬品のプロセス開発受託及び製造受託がデンマーク拠点で堅調に推移したことや、為替影響等により、前年同期に対し売上が増加しました。2022年4月には、米国バイオベンチャーAtara Biotherapeutics, Inc.の細胞治療薬製造拠点の買収が完了しました。今後、遺伝子改変細胞治療薬をはじめとする細胞治療薬の受託ビジネスを本格的に展開し、バイオ医薬品の開発・製造受託事業のさらなる拡大を図っていきます。2022年6月には、抗体医薬品の旺盛な製造受託ニーズに対応するデンマーク拠点への設備増強、及び培養から精製まで原薬の一貫生産が可能な商業用連続生産システムによるGMP製造設備の米国テキサス拠点への導入を、総額2,000億円を投じて行うことを発表しました。当社は、幅広いバイオ医薬品を対象に生産プロセスの開発受託、小規模生産から大規模生産、原薬から製剤・包装までの製造受託ニーズに応えていきます。また、バッチ生産方式のみならず、連続生産方式による製造受託を通じて製薬企業などに新たな価値を提供し、医薬品業界におけるベストパートナーを目指します。

ライフサイエンス事業では、試薬と細胞は前年から売上が伸長しましたが、培地でCOVID-19用ワクチン・治療薬向け需要が一巡したことなどにより、事業全体で売上は前年同期並みとなりました。2022年3月には、細胞の増殖・分化・機能発現を促進するサイトカインの開発・製造・販売を行う米国バイオテック企業Shenandoah Biotechnology, Inc.を買収しました。この買収により、培地とサイトカインなどを組み合わせた細胞培養関連製品の研究開発と顧客提案力をさらに強化し、市場が急伸する細胞治療薬の研究開発・製造支援ビジネスを拡大していきます。

医薬品事業では、2022年3月に富士フイルム富山化学株式会社の放射性医薬品事業をペプチドリーム株式会社へ譲渡したことなどにより、売上が減少しました。2022年10月には、富士フイルム富山化学株式会社が、平時はバイオ医薬品を製造し、パンデミック時はワクチン製造に切り替えられるデュアルユース対応の設備を導入することを発表しました。バイオ医薬品のプロセス開発・製造受託サービスを製薬会社に提供し、パンデミック時には、受託サービスを通じて製薬企業による国産ワクチンの迅速開発・供給をサポートしていきます。

コンシューマーヘルスケア事業では、主にサプリメントで在宅勤務によるダイエット需要が継続した前年同期に対し販売が減少したことなどにより、売上が減少しました。2022年6月には、歩行や階段昇降など移動時のひざ関節の違和感を軽減する機能性関与成分を配合した機能性表示食品「アユメイト」の販売を開始しました。2022年8月には、当社独自のリポソーム技術を化粧品分野に応用した高機能美容液シリーズ「ASTALIFT THE SERUM（アスタリフト ザ セラム）」の販売を開始しました。今後も顧客のニーズを捉えた独自性の高い製品を提供し、人々の美容と健康に貢献していきます。

「マテリアルズ部門」

マテリアルズ部門の連結売上高は、3,520億円（前年同期比14.3%増）となりました。

当部門の営業利益は、394億円（前年同期比0.8%増）となりました。

電子材料事業では、前年度に続き、CMPスラリーやフォトリソ周辺材料などの販売が好調に推移し、売上が大幅に増加しました。5Gや自動運転の発展に伴い需要が伸びていく最先端半導体向けに、幅広い製品を安定供給していくことで成長を加速させていきます。2022年9月には、当社として国内初のCMPスラリー生産設備を熊本に建設することを発表しました。今後、世界4拠点の生産体制の下、CMPスラリーの安定供給と品質における高い顧客要求に応え、さらなるビジネス拡大を図っていきます。

ディスプレイ材料事業では、前年にCOVID-19の流行下でモニター、タブレット及びTV需要が増加したことの反動や、WVフィルムの需要減の影響を受け、売上が減少しました。

産業機材事業では、非破壊検査用機器・材料で、COVID-19流行の影響を受けていた欧米の航空業界向けの販売が前年度に続き回復したことに加え、オイルガス業界向けの販売も好調に推移し、売上が増加しました。ファインケミカル事業では、重合材料等の化成品の販売が伸長したことにより、売上が増加しました。記録メディア事業では、半導体逼迫の影響等によりデータセンター建設への投資が抑制され、データアーカイブ用のテープ需要が停滞し、売上が減少しました。

グラフィックコミュニケーション事業では、刷版材料分野において、一部の地域で資材やエネルギー価格高騰によるオフセット印刷需要の停滞も見られましたが、各地域で段階的に販売価格の見直しを実施したこと等により、売上が増加しました。デジタル印刷分野は、プロダクションプリンターの欧米向け出荷が市況回復にともない伸長したこと等により、売上が増加しました。

インクジェット事業では、産業用インクジェットヘッドの販売が、欧州の建材印刷市場やテキスタイル市場での需要増により好調に推移し、インクの販売も、ホーム&オフィス市場向け染料インクを中心に販売を伸ばし、全体で売上が増加しました。2022年7月には、欧州におけるインクジェットビジネスをさらに拡大するため、インクジェットシステムのカスタマイズ提供を強みとする、欧州の有力システムインテグレーターUNIGRAPHICA AGを買収しました。今後も、高度なインクジェット技術や高品質な製品・サービスの提供を通じて、さらなる事業拡大を進めるとともに、産業用インクジェット市場の拡大、インクジェット技術応用による新産業の創出に貢献していきます。

「ビジネスイノベーション部門」

ビジネスイノベーション部門の連結売上高は、3,984億円（前年同期比6.7%増）となりました。

当部門の営業利益は、301億円（前年同期比17.5%増）となりました。

オフィスソリューション事業では、COVID-19による中国ロックダウンの影響を受けましたが、複合機・プリンター及び消耗品の欧米向け輸出の増加や為替影響等により、売上が増加しました。2022年7月1日には、研究開発を含む複合機・プリンターの全体戦略立案・推進機能に加え、事業横断による海外マーケティング機能を担う新たな組織を設立しました。新体制のもと、複合機・プリンターのマーケティングを一層強化し、お客様の要求に迅速に対応することで収益性をさらに高めていきます。また、海外市場に対して、地域ごとのニーズに対応した商品戦略を構築し、競争優位性を確保するとともに、OEM供給を含むビジネスの拡大を積極的に進めていきます。

ビジネスソリューション事業では、国内における前年度の法改正対応に伴う自治体向け特需の反動がありましたが、その他のソリューション・サービス売上が国内で増加したことや海外でのBPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）事業の伸長、為替影響等により、売上が増加しました。2022年5月には、業種別・業務別にお客様のDX課題解決を強力に支援し、中堅・中小企業のDXを加速する新ソリューション「Bridge DX Library」の提供を開始し、2022年7月には、合計103種類のソリューションにラインアップを拡大しました。今後も、お客様のDXに資するソリューション・サービスメニューの提供と海外展開を加速させ、当部門における中核事業として、ビジネスソリューション事業の成長を目指していきます。

「イメージング部門」

イメージング部門の連結売上高は、1,834億円（前年同期比23.7%増）となりました。

当部門の営業利益は、266億円（前年同期比114.6%増）となりました。

コンシューマーイメージング分野では、インスタントフォトシステム、カラーペーパー、ドライブレインプリンター及び材料の販売が好調に推移し、売上が増加しました。インスタントフォトシステムは、

デバイスとフィルムともに販売が好調に推移し、前年同期を上回る売上となりました。2022年7月にはスマホプリンター「INSTAX mini Link2」を発売しました。専用アプリを使用してスマートフォンで撮影する際にAR（拡張現実）エフェクトを重ね合わせて空間に絵や文字を描く空間描画機能「instax AiR」など、新たな機能を搭載し市場から高い評価を受けています。INSTAX“チェキ”は今後もアナログとデジタルの技術を掛け合わせ、世界中の人々に「新たな価値」を提供していきます。

プロフェッショナルイメージング分野では、デジタルカメラの販売が好調に推移し、売上が増加しました。2022年7月には、2616万画素の裏面照射積層型CMOSセンサーを搭載し、スピードと機動性に優れ、動体撮影に最適の「FUJIFILM X-H2S」を発売しました。2022年9月には、4020万画素の裏面照射型CMOSセンサーを搭載し、圧倒的な解像力を生かした風景やポートレートなどの写真撮影に加え、高精細な8K映像撮影が可能な「FUJIFILM X-H2」を発売しました。これら新センサーとAI処理に対応した高速画像処理エンジン「X-Processor 5」の組み合わせを実現したダブルフラッグシップモデルの展開で、写真愛好家からプロ写真家、映像クリエイターなど幅広い層のニーズに応えていきます。

(2) 財政状態に関する説明

2023年3月期第2四半期末は、棚卸資産、有形固定資産などの増加により、前期末（2022年3月31日）に比べ、資産が3,312億円増の4兆2,865億円となりました。負債は1,057億円増の1兆5,361億円となりました。株主資本は2,214億円増の2兆7,241億円となりました。この結果、流動比率は前期末に比べ11.6ポイント増の187.7%、負債比率は0.8ポイント減の56.4%、株主資本比率は0.2ポイント増加の63.5%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

（単位：億円）

	2023年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	547	1,478	△931
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,631	△833	△798
財務活動によるキャッシュ・フロー	440	△280	720

2023年3月期第2四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加などにより、前年同期の同キャッシュ・フローに対し931億円減の、547億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の購入などにより、1,631億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、△1,084億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行などにより、440億円の収入となりました。

現金及び現金同等物の2023年3月期第2四半期末残高は、前期末（2022年3月31日）に比べ394億円減少し、4,469億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
(2023年3月期の連結業績予想)

(単位：億円)

	前回発表予想(A) (2022年8月10日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績 (2022年3月期)
売上高	27,000	28,000	1,000	3.7%	25,258
営業利益	2,500	2,600	100	4.0%	2,297
税金等調整前 当期純利益	2,600	2,700	100	3.8%	2,604
当社株主帰属 当期純利益	1,950	2,000	50	2.6%	2,112
ROE (%)	7.6%	7.6%	-	0.0ポイント	9.0%
ROIC (%)	5.7%	5.7%	-	0.0ポイント	5.6%
為替レート (円/米\$)	126円	135円	9円	-	113円
(円/Euro)	134円	136円	2円	-	131円

2023年3月期業績は、足元の為替動向等を考慮し、連結業績予想を上方修正します。連結売上高は2兆8,000億円(前回比3.7%増)、営業利益は2,600億円(前回比4.0%増)、税金等調整前当期純利益は2,700億円(前回比3.8%増)、当社株主帰属当期純利益は2,000億円(前回比2.6%増)を予想しております。

通期での対米ドル円為替レートを135円(下半期135円)、対ユーロ円為替レートを136円(下半期133円)で想定しております。

2023年3月期年間配当は、一株当たり120円を予定します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別 2023年3月期第2四半期 連結会計期間末 2022年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2022年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]			
流動資産			
現金及び現金同等物	446,900	486,328	△ 39,428
受取債権			
営業債権	597,502	570,851	26,651
リース債権	45,302	45,573	△ 271
関連会社等に対する債権	2,318	2,354	△ 36
貸倒引当金	△ 20,356	△ 20,144	△ 212
	624,766	598,634	26,132
棚卸資産	626,524	504,467	122,057
前払費用及びその他の流動資産	163,981	135,300	28,681
流動資産 合計	1,862,171	1,724,729	137,442
投資及び長期債権			
関連会社等に対する投資及び貸付金	45,394	43,467	1,927
投資有価証券	90,891	105,329	△ 14,438
長期リース債権	58,749	60,298	△ 1,549
その他の長期債権	20,710	24,963	△ 4,253
貸倒引当金	△ 2,711	△ 3,010	299
投資及び長期債権 合計	213,033	231,047	△ 18,014
有形固定資産			
土地	105,300	104,718	582
建物及び構築物	760,725	739,525	21,200
機械装置及びその他の有形固定資産	1,510,102	1,497,457	12,645
建設仮勘定	240,617	145,084	95,533
	2,616,744	2,486,784	129,960
減価償却累計額	△ 1,752,994	△ 1,749,945	△ 3,049
有形固定資産 合計	863,750	736,839	126,911
その他の資産			
オペレーティング・リース使用权資産	88,525	83,389	5,136
営業権	870,379	824,003	46,376
その他の無形固定資産	160,064	152,691	7,373
その他	228,605	202,582	26,023
その他の資産 合計	1,347,573	1,262,665	84,908
資産 合計	4,286,527	3,955,280	331,247

科目	期別 2023年3月期第2四半期 連結会計期間末 2022年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2022年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]			
流動負債			
社債及び短期借入金	178,444	200,095	△ 21,651
支払債務			
営業債務	280,965	249,919	31,046
設備関係債務	49,283	51,868	△ 2,585
関連会社等に対する債務	1,538	1,396	142
	331,786	303,183	28,603
未払法人税等	35,670	21,453	14,217
未払費用	224,879	226,830	△ 1,951
短期オペレーティング・リース負債	32,977	31,494	1,483
その他の流動負債	188,096	196,520	△ 8,424
流動負債 合計	991,852	979,575	12,277
固定負債			
社債及び長期借入金	342,155	247,101	95,054
退職給付引当金	24,081	27,927	△ 3,846
長期オペレーティング・リース負債	60,228	56,866	3,362
その他の固定負債	117,850	118,871	△ 1,021
固定負債 合計	544,314	450,765	93,549
負債 合計	1,536,166	1,430,340	105,826
[純資産の部]			
株主資本			
資本金	40,363	40,363	-
普通株式			
発行可能株式総数 800,000,000株			
発行済株式総数 514,625,728株			
利益剰余金	2,938,409	2,867,848	70,561
その他の包括利益累積額	225,584	75,993	149,591
自己株式	△ 480,289	△ 481,547	1,258
株主資本 合計	2,724,067	2,502,657	221,410
非支配持分	26,294	22,283	4,011
純資産 合計	2,750,361	2,524,940	225,421
負債・純資産 合計	4,286,527	3,955,280	331,247

(注)その他の包括利益累積額 内訳

	2022年9月30日現在	2022年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	103	27	76
為替換算調整額	297,103	148,700	148,403
年金負債調整額	△ 71,703	△ 72,780	1,077
デリバティブ未実現損益	81	46	35

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別		2023年3月期第2四半期 連結累計期間		2022年3月期第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
			自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日	自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月30日			増減額	増減率
		%		%				%
売上高	100.0	1,349,931	100.0	1,205,134	144,797		12.0	
売上原価	59.9	809,217	58.0	698,781	110,436		15.8	
売上総利益	40.1	540,714	42.0	506,353	34,361		6.8	
営業費用								
販売費及び一般管理費	25.5	343,397	26.7	322,714	20,683		6.4	
研究開発費	5.7	76,507	6.3	75,777	730		1.0	
	31.2	419,904	33.0	398,491	21,413		5.4	
営業利益	8.9	120,810	9.0	107,862	12,948		12.0	
営業外収益及び費用(△)								
受取利息及び配当金		3,007		2,446	561			
支払利息		△ 1,803		△ 1,093	△ 710			
為替差損益・純額		4,331		△ 853	5,184			
持分証券に関する損益・純額		△ 510		13,881	△ 14,391			
その他損益・純額		3,699		7,658	△ 3,959			
	0.7	8,724	1.8	22,039	△ 13,315		△ 60.4	
税金等調整前四半期純利益	9.6	129,534	10.8	129,901	△ 367		△ 0.3	
法人税等	2.6	34,984	3.0	36,235	△ 1,251		△ 3.5	
持分法による投資損益	0.2	2,085	0.4	4,714	△ 2,629		△ 55.8	
四半期純利益	7.2	96,635	8.2	98,380	△ 1,745		△ 1.8	
控除:非支配持分帰属損益	△ 0.2	△ 1,472	△ 0.2	△ 2,122	650		△ 30.6	
当社株主帰属四半期純利益	7.0	95,163	8.0	96,258	△ 1,095		△ 1.1	

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別		2023年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月30日		2022年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2021年 7月 1日 至 2021年 9月30日		増減 (△は減少)	
							増減額	増減率
		%		%				%
売上高	100.0	724,071	100.0	622,481	101,590	16.3		
売上原価	60.5	437,806	59.2	368,794	69,012	18.7		
売上総利益	39.5	286,265	40.8	253,687	32,578	12.8		
営業費用								
販売費及び一般管理費	24.3	176,071	26.3	163,525	12,546	7.7		
研究開発費	5.4	38,934	6.2	38,618	316	0.8		
	29.7	215,005	32.5	202,143	12,862	6.4		
営業利益	9.8	71,260	8.3	51,544	19,716	38.3		
営業外収益及び費用(△)								
受取利息及び配当金		928		723	205			
支払利息		△ 933		△ 559	△ 374			
為替差損益・純額		1,060		△ 296	1,356			
持分証券に関する損益・純額		249		△ 955	1,204			
その他損益・純額		1,775		1,660	115			
	0.5	3,079	0.1	573	2,506	437.3		
税金等調整前四半期純利益	10.3	74,339	8.4	52,117	22,222	42.6		
法人税等	2.7	19,270	2.1	13,197	6,073	46.0		
持分法による投資損益	0.0	209	0.1	1,171	△ 962	△ 82.2		
四半期純利益	7.6	55,278	6.4	40,091	15,187	37.9		
控除:非支配持分帰属損益	△ 0.2	△ 1,479	△ 0.1	△ 1,140	△ 339	29.7		
当社株主帰属四半期純利益	7.4	53,799	6.3	38,951	14,848	38.1		

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	2023年3月期第2四半期 連結累計期間	2022年3月期第2四半期 連結累計期間	増減
		自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月 30日	自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月 30日	(△は減少)
四半期純利益		96,635	98,380	△ 1,745
その他の包括利益(△損失) - 税効果調整後				
有価証券未実現損益		76	4	72
為替換算調整額		150,892	6,785	144,107
年金負債調整額		1,057	1,295	△ 238
デリバティブ未実現損益		35	△ 168	203
合計		152,060	7,916	144,144
四半期包括利益		248,695	106,296	142,399
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△ 3,941	△ 2,183	△ 1,758
当社株主帰属四半期包括利益		244,754	104,113	140,641

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別	2023年3月期第2四半期 連結会計期間	2022年3月期第2四半期 連結会計期間	増減
		自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月 30日	自 2021年 7月 1日 至 2021年 9月 30日	(△は減少)
四半期純利益		55,278	40,091	15,187
その他の包括利益(△損失) - 税効果調整後				
有価証券未実現損益		36	5	31
為替換算調整額		37,489	883	36,606
年金負債調整額		607	877	△ 270
デリバティブ未実現損益		15	△ 12	27
合計		38,147	1,753	36,394
四半期包括利益		93,425	41,844	51,581
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△ 2,171	△ 1,112	△ 1,059
当社株主帰属四半期包括利益		91,254	40,732	50,522

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	2023年3月期第2四半期 連結累計期間	2022年3月期第2四半期 連結累計期間	増減 (△は減少)
		自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月 30日	自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月 30日	
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		96,635	98,380	△ 1,745
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		70,835	65,017	5,818
(2) 持分証券に関する損益		510	△ 13,881	14,391
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		△ 1,560	△ 4,463	2,903
(4) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		9,319	57,891	△ 48,572
棚卸資産の増加(△)		△ 89,369	△ 47,269	△ 42,100
営業債務の増加		15,803	2,934	12,869
前払費用及びその他の流動資産の増加(△)		△ 8,441	△ 20,069	11,628
未払法人税等及びその他負債の増加・減少(△)		△ 32,881	10,754	△ 43,635
(5) その他		△ 6,170	△ 1,477	△ 4,693
小計		△ 41,954	49,437	△ 91,391
営業活動によるキャッシュ・フロー		54,681	147,817	△ 93,136
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△ 118,552	△ 58,380	△ 60,172
2. ソフトウェアの購入		△ 28,009	△ 17,597	△ 10,412
3. 投資有価証券の売却及び満期償還		19,490	2,778	16,712
4. 投資有価証券の購入		△ 2,894	△ 2,058	△ 836
5. 定期預金の増加(純額)		△ 4,237	△ 2,977	△ 1,260
6. 関連会社投融資及びその他貸付金の増加		△ 374	△ 339	△ 35
7. 事業の買収 (買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)		△ 15,428	92	△ 15,520
8. その他		△ 13,129	△ 4,844	△ 8,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 163,133	△ 83,325	△ 79,808
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		120,222	1,046	119,176
2. 長期債務の返済額		△ 51,341	△ 5,817	△ 45,524
3. 満期日が3ヵ月以内の短期債務の増加・減少(△)(純額)		△ 413	526	△ 939
4. 親会社による配当金支払額		△ 22,044	△ 20,990	△ 1,054
5. 非支配持分への配当金支払額		-	△ 136	136
6. 自己株式の取得及び売却		△ 12	△ 18	6
7. 非支配持分との資本取引その他		△ 2,393	△ 2,583	190
財務活動によるキャッシュ・フロー		44,019	△ 27,972	71,991
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		25,005	2,160	22,845
V. 現金及び現金同等物純増加・純減少(△)		△ 39,428	38,680	△ 78,108
VI. 現金及び現金同等物期首残高		486,328	394,795	91,533
VII. 現金及び現金同等物期末残高		446,900	433,475	13,425

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1) 第2四半期連結累計期間
事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	2023年3月期第2四半期 連結累計期間		2022年3月期第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 2022年4月1日 至 2022年9月30日		自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
ヘルスケア :							
外部顧客に対するもの		30.8	416,122	31.2	375,592	40,530	10.8
セグメント間取引			33		45	△ 12	-
計			416,155		375,637	40,518	10.8
マテリアルズ :							
外部顧客に対するもの		26.1	351,981	25.5	307,855	44,126	14.3
セグメント間取引			605		622	△ 17	-
計			352,586		308,477	44,109	14.3
ビジネスイノベーション :							
外部顧客に対するもの		29.5	398,423	31.0	373,374	25,049	6.7
セグメント間取引			4,672		1,826	2,846	-
計			403,095		375,200	27,895	7.4
イメージング :							
外部顧客に対するもの		13.6	183,405	12.3	148,313	35,092	23.7
セグメント間取引			1,618		1,113	505	-
計			185,023		149,426	35,597	23.8
セグメント間取引消去			△ 6,928		△ 3,606	△ 3,322	-
連結 合計		100.0	1,349,931	100.0	1,205,134	144,797	12.0

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	2023年3月期第2四半期 連結累計期間		2022年3月期第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 2022年4月1日 至 2022年9月30日		自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		増減額	増減率
営業利益 :		%		%			%
ヘルスケア		10.5	43,567	12.5	47,009	△ 3,442	△ 7.3
マテリアルズ		11.2	39,365	12.7	39,045	320	0.8
ビジネスイノベーション		7.5	30,096	6.8	25,616	4,480	17.5
イメージング		14.4	26,615	8.3	12,401	14,214	114.6
計			139,643		124,071	15,572	12.6
全社費用及びセグメント間取引消去			△ 18,833		△ 16,209	△ 2,624	-
連結 合計		8.9	120,810	9.0	107,862	12,948	12.0

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

ヘルスケア :

メディカルシステム機材、バイオ医薬品製造開発受託、

細胞・培地・試薬等の創薬支援材料、医薬品、化粧品・サプリメント等

マテリアルズ :

電子材料、ディスプレイ材料、産業機材、ファインケミカル、記録メディア、

グラフィックコミュニケーションシステム機材、インクジェット機材等

ビジネスイノベーション :

デジタル複合機、ソリューション・サービス等

イメージング :

インスタントフォトシステム、カラーフィルム、

写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、デジタルカメラ、光学デバイス等

富士フイルムホールディングス(株)2023年3月期第2四半期決算短信

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	2023年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月 30日		2022年3月期第2四半期 連結累計期間 自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月 30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
国内		35.5	478,573	39.1	471,286	7,287	1.5
海外 :							
米州		22.6	305,386	20.8	250,622	54,764	21.9
欧州		14.8	199,642	12.7	153,577	46,065	30.0
アジア及びその他		27.1	366,330	27.4	329,649	36,681	11.1
計		64.5	871,358	60.9	733,848	137,510	18.7
連結 合計		100.0	1,349,931	100.0	1,205,134	144,797	12.0

(注)【海外売上高(仕向地ベース)】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第2四半期連結会計期間(3ヶ月)

【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別	2023年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月 30日		2022年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2021年 7月 1日 至 2021年 9月 30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
ヘルスケア		32.7	235,907	32.3	201,390	34,517	17.1
マテリアルズ		24.4	177,028	25.4	158,054	18,974	12.0
ビジネスイノベーション		29.0	210,190	30.1	187,311	22,879	12.2
イメージング		13.9	100,946	12.2	75,726	25,220	33.3
連結 合計		100.0	724,071	100.0	622,481	101,590	16.3

(注)各区分に属する主要な製品の名称

ヘルスケア :	メディカルシステム機材、バイオ医薬品製造開発受託、細胞・培地・試薬等の創薬支援材料、医薬品、化粧品・サプリメント等
マテリアルズ :	電子材料、ディスプレイ材料、産業機材、ファインケミカル、記録メディア、グラフィックコミュニケーションシステム機材、インクジェット機材等
ビジネスイノベーション :	デジタル複合機、ソリューション・サービス等
イメージング :	インスタントフォトシステム、カラーフィルム、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、デジタルカメラ、光学デバイス等

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	2023年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月 30日		2022年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2021年 7月 1日 至 2021年 9月 30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
国内		35.2	254,626	40.0	248,975	5,651	2.3
海外 :							
米州		23.7	171,724	20.5	127,742	43,982	34.4
欧州		14.6	105,405	12.9	80,530	24,875	30.9
アジア及びその他		26.5	192,316	26.6	165,234	27,082	16.4
計		64.8	469,445	60.0	373,506	95,939	25.7
連結 合計		100.0	724,071	100.0	622,481	101,590	16.3

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。